

# 校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

平成31年 4月20日 (土) 南日本新聞

本校の剣道部の様子を描いた投稿が、南日本新聞の「若い目」に掲載されましたので紹介します。

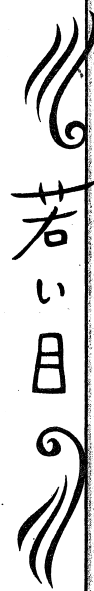
## 充実の剣道部合宿

薩摩中央高2年

玉利 祐太

高校に入学し剣道部に  
入部して1年が過ぎた。  
部員が少なく、この1年、  
5人そろって団体戦に出  
たことがなかった。今春、  
新入生が入ってきてチー  
ムとして大会に出場でき  
るようになる。先輩らし  
くなろうと春休みに合宿  
をした。

地域の公民館に泊まり



## 若い目

込み、自炊しながら朝か  
ら夕方まで練習した。毎  
日2千本を超える素振り  
や延々と続く打ち込み  
を、みんなで励まし合い  
ながら乗り越えた。特に  
きつかったのが跳躍素振  
りの連続千本と最終日の  
25分遠行だ。

素振りは今まではせ  
いせい連続100本くら  
い。絶対無理だと思っ  
たが、みんなで声を出し合

つてやり遂げることがで  
きた。25分遠行は、学校  
から薩摩川内市の新田神  
社まで、6時間以上ただ  
ひたすら歩く。筋肉痛や  
まめで足が痛くなり途中  
で嫌気も差したが、こん  
な長い距離でも、諦め  
ずにコツコツと前に進め  
ばゴールにたどり着く。  
やり遂げた時の充実感  
と達成感を味わった。

今回の合宿の体験を生

かして、後輩たちを引ッ  
張っていきける頼もしい先  
輩になれた気がする。こ  
れからも頑張っていきた  
い。  
(さつま町)